

かかったかな？と思ったら…
何よりも早めにかかりつけの
医療機関を受診しましょう。
安静・休養・睡眠を十分にとり
水分補給を忘れずに。

病院・診療所名

お子様のいるご家庭へ
新型コロナウイルスって
なあに？



株式会社 タウンズ

監修：医師 忽那 賢志 先生

01 新型コロナウイルス とは??

新型コロナウイルス (SARSコロナウイルス2) は、2019年末に中国で初めて確認されたウイルスで、急速に世界中に広がりました。コロナウイルスというウイルスの一種で、風邪や他の呼吸器感染症を引き起こすウイルスと同じ仲間にあります。このウイルスは、主に人から人への接触、咳やくしゃみによる飛沫やエアロゾルという空気中に浮遊する微小な粒子を介して広がります。感染した人は、症状が出る前や無症状でもウイルスを広げることがあります。潜伏期間は平均して3日で、ほとんどの人が感染して2日目から14日目までに症状が出るとされています。

02 新型コロナウイルス の症状は?

新型コロナウイルスに感染すると、発熱、咳、のどの痛みなどの症状が出現します。他にも、だるさ、筋肉痛、頭痛、息苦しさ、味や匂いが分からない、鼻水や鼻づまり、吐き気や嘔吐、下痢などの症状が見られることがあります。特に高齢者や持病のある人は、重症になりやすいことが分かっています。症状が出てから数日以内に息苦しさやだるさが強くなるなどの症状がみられた場合は、速やかに医療機関に相談しましょう。



03 新型コロナウイルス の診断法

新型コロナウイルス感染症の診断には、PCR検査や抗原検査が用いられます。これは、鼻の奥から採取した粘液や唾液を用いてウイルスの遺伝子やタンパクを検出する方法です。

PCR検査はウイルスの量が少ない場合も陽性と診断できることがある一方で結果が出るまでに数時間程度要するのに対し、抗原検査キットは、より迅速に結果を得ることができますが、ウイルス量が多くない場合は診断できないことがあります。

抗原検査キットは、「体外診断用医薬品」または「第1類医薬品」とパッケージに書かれている性能が保証されたものを選ぶようにしましょう。



04 新型コロナウイルス の治療

現在、新型コロナウイルス感染症に対する治療法は限られています。多くの場合症状を和らげる治療が行われます。

重症になりやすい高齢者や持病のある方では、発症して早い段階で抗ウイルス薬という治療薬を飲むことで重症化を防げることがあります。

重症化すると、酸素療法や集中治療が必要になることがあります。

自宅での療養の際は、十分な休息を取り、他人との接触をなるべく控えるようにしましょう。



05 新型コロナウイルス の予防

新型コロナウイルスの感染を予防するためには、日頃からの感染対策が大切です。こまめに手を洗うことで手に付着したウイルスを洗い流し消毒することができます。

石鹸と流水で手洗いをするときは30秒くらい丁寧に洗いましょう。また、アルコールを含む手指消毒剤も効果的です。公共の場では、マスクの着用が感染拡大の防止に役立ちます。特に流行している時期には公共交通機関などの混み合った場面ではマスクをつけるようにしましょう。

空気の循環が悪い場所では、可能な限り換気を心がけましょう。ワクチン接種は新型コロナウイルスから自分自身と周りの人たちを守るための有効な手段の一つです。



06 登園・登校時期について

新型コロナウイルスに感染したとき、または感染が疑われたときの登園・登校時期については、保育園や幼稚園、学校の指針に従いましょう。一般的には、症状が出てから5日が経過し、熱などの症状も改善してから1日以上経っていれば、登園・登校は可能です。登校再開後もしばらくの間は周りに感染を広げることがありますので、咳が残っている場合はマスクを着けるなど周りの人に配慮しましょう。

07 インフルエンザとの違いは？

新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの症状はとてもよく似ています。どちらも感染してから2～3日で、発熱、咳、のどの痛み、頭痛、関節痛などの症状が出現します。症状だけでは区別が付きませんが、それぞれのウイルスの抗原や遺伝子を検出する検査（抗原検査、PCR検査）によって診断します。新型コロナウイルスとインフルエンザとは、有効な治療薬も異なるため、どちらの感染症なのか区別を行うことは重要です。どちらの感染症にもワクチンがあり、感染や重症化の頻度を減らすことができます。

